

第43回全日本オリエンテーリング大会

日本オリエンテーリング選手権(ロングディスタンス競技)

フ ロ グ ラ ム



「矢板市キャラクターともなりくん
(許可番号第 225 号)」



◇期　　日：平成 29 年 6 月 18 日（日）雨天決行、荒天中止

◇会　　場：『矢板市立矢板中学校体育館』 栃木県矢板市上町 20-7

主催／公益社団法人 日本オリエンテーリング協会

主管／全日本オリエンテーリング大会実行委員会

運営協力／関東ブロックオリエンテーリング推進会議

後援／スポーツ庁、栃木県、栃木県教育委員会、矢板市、矢板市教育委員会、

（公財）健康・体力づくり事業財団、（公財）日本体育協会

協力／ソフィア

協賛／森永乳業株式会社、オーエンス（城の湯）、森戸酒造、ふあみりい、ホテルウィリースミヨシ

矢板イースタンホテル、ホテルファミティック、ヤマカワオーベンターブライズ



"PLAY TRUE"とは、チームワーク、楽しみ、喜び、フェアプレーなど
スポーツの様々な価値をつなぎ合わせ、尊重する精神。
PLAY TRUE精神のもとに、アンチ・ドーピング活動が推進されています。

アンチ・ドーピング活動とは、公正公平なスポーツに参加する
アスリートの権利とスポーツの価値を守り、育む活動です。

JADA
アンチ・ドーピングに
関する大切なお知らせ

Global DRO
使用可能薬の検査
アスリート自身で確認!

MAC
薬の正しい使い方を
専門家に相談!

JADA

Global DRO

スポーツファーマリスト

第43回全日本オリエンテーリング大会

大会役員

名誉会長	福田 富一	栃木県知事
名誉副会長	齋藤 淳一郎	矢板市長
会長	山西 哲郎	公益社団法人日本オリエンテーリング協会会長
副会長	岡崎 良昭	栃木県オリエンテーリング協会会長
	村越 真	公益社団法人日本オリエンテーリング協会副会長
実行委員長	木村 佳司	公益社団法人日本オリエンテーリング協会理事
副委員長	山川 克則	(有)ヤマカワオーデンタープライズ代表取締役
	荻田 育徳	栃木県オリエンテーリング協会理事長
実行委員	狩野岳也 小幡 晋 福原正三 倉田寛之 高橋 厚 碓井 進 酒井 寛 小林重信 吉田 勉 大場隆夫 高村 卓 小野賢二	

競技役員

プロデューサ	山川 克則	
競技責任者	荻田 育徳	運営責任者 小林 重信
コース設定者	吉田 勉	
大会コントローラ	藤井 範久	アシスタントコントローラ 田村 晃太郎
写真撮影	上林 弘敏	
競技役員	西村徳真、大場隆夫、木村佳司、岡崎良昭、大野政男、中澤寛典、山川順子、 高村 卓、小野賢二、高村陽子、仁多見剛、飯島 誠、後藤孔要、大場節子、 千葉 妙、天明英之、鈴木恒久、菊澤恵三、杉本光正、津金沢民男、小嶋慎一、 松嶋謙一、井口良範、齊藤貴之、宮本忠雄、石澤俊崇、福原正三、大塚弘樹、 片柳康夫、木村治雄、横溝隆夫、細 正隆、杉村俊輔、原田龍馬、 矢板中学校ボランティア	



祝　　辞
スポート庁長官
鈴木大地

第43回全日本オリエンテーリング大会がここ栃木県矢板市において全国から多数の参加者を得て、盛大に開催されることを、心からお祝い申し上げます。

スポーツは、人生をより豊かで充実したものとするとともに、健康で活力に満ちた社会の形成や地域社会の再生に大きな役割を担っております。これから2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会やオリエンテーリングも実施されるワールドマスターズゲームズ2021関西など大規模な国際競技大会に向けて我が国のスポーツに対する関心はますます高まるとともに、スポーツの果たす役割に大きな期待が寄せられることと思います。

このような中、小学生から高齢の方々まで幅広い年齢層、初心者からエリートランナーまで様々な技術レベルの選手が全国から参集し、同じテレインの中でそれぞれ地図を片手に自然の中でナビゲーション技術を駆使して走破し、タイムを競い合う本大会は、一億総スポーツ社会の実現を図る上でも大変有意義なものであります。また、スポーツ振興の観点から、今回の大会より各選手権クラスの優勝者にはスポーツ庁長官賞を贈ることといたしました。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、最後まであきらめことなく自分を信じて、地図を読み、コントロールをチェックし、ゴールを走りぬけてください。また、全国から集まった仲間との交流の輪を大いに広げていただくことを期待しております。

結びに、今回からリニューアルされました本大会の開催に当たり御尽力された公益社団法人日本オリエンテーリング協会、全日本オリエンテーリング大会実行委員会をはじめ、関係者の皆様に心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリングのますますの御発展を祈念して、お祝いの言葉といたします。



祝　　辞
栃木県知事
福田富一

「第43回全日本オリエンテーリング大会」が栃木県において盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、全国各地から「つじの郷」矢板市へお越しいただきました選手及び役員、関係者の皆様を心から歓迎申し上げます。

本県におきましては、栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」を策定し、将来像として掲げる「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」の実現に向けて全力で取り組んでおります。プランに掲げたプロジェクトのひとつ「感動共有スポーツ推進プロジェクト」では、平成34年に本県で開催される国民体育大会・全国障害者スポーツ大会を見据えた競技力の向上に加え、誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる機会を提供し、世代や地域を超えた交流の場を広げることを目標とし、スポーツを通じた健やかな人づくりを進めているところです。

こうした中、栃木県に全国各地よりオリエンテーリング愛好者の皆様が一堂に会し、盛大に大会が開催されますことは、地域はもとより、本県のスポーツ振興にとりましても大変意義のあるものと考えております。

参加者の皆様には、日頃の練習の成果をいかんなく発揮され、お互いの交流が深まり、思い出に残る素晴らしい大会となりますことを心より願っております。

結びに、本大会の開催に当たり御尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の御成功とオリエンテーリング競技のより一層の御発展、参加されます皆様の御活躍を祈念申し上げまして、祝辞といたします。



歓迎のことば
矢板市長
齋藤 淳一郎

第43回全日本オリエンテーリング大会が、ここ矢板市にて開催され、全国から多くの選手の皆様にお越しいただきましたことは誠に喜ばしく、心から歓迎申し上げます。

矢板市は、自然豊かな地であり、北にそびえる高原山の麓の八方ヶ原は、レンゲツツジの群生地で、そのオレンジ色と緑のコントラストの美しさは絶景です。

また、スポーツイベントも盛んで、トライアスロン、自転車レースのヒルクライムレース、矢板たかはらマラソン大会が開催され、毎年多くの選手に参加いただいております。

オリエンテーリングは、まったくの初心者でも楽しめる競技であると同時に、上級クラスではかなりハードな競技であると伺っております。選手の皆様は、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮し、白熱したレースを展開していただくことをご期待申し上げます。

全国各地からこの大会に参加される選手の皆様には、緩やかな美林が広がりオリエンテーリング最適の地と言われている本市の豊かな自然をご堪能いただき、機会がありましたら、本市のスポーツイベントにも是非ご参加くださいますようお願いいたします。

結びに、大会開催にあたり、ご尽力なされた日本オリエンテーリング協会をはじめ、関係各位に深く敬意を表するとともに、大会の成功をご祈念申し上げまして、歓迎のあいさつとさせていただきます。



主催者あいさつ

大会長 (公社)
日本オリエンテーリング協会
会長 山西哲郎

初夏の季。早、暑い気候の中で風を求め、風となって快走する日々となりましたが、矢板の緑の田園と山野を駆け巡る全日本リエンテーリング大会を関係者皆様のご尽力で開催の運びとなりました。

この開催地の矢板での全日本の開催は 1994 年の第 21 回に始まって 3 回目のオリエンテーリングであり、まさにこの大会のメッカ的存在となりました。そして、本年、3 月に「オリエンテーリング日本導入 50 周年」を迎えて、それにふさわしい大会となりました。

この大会要項に「矢板市はサッカー・自転車、そしてオリエンテーリングの町」に応えるように JOA の直轄大会として各年齢層のチャンピオンを目指すアスリートから自己との戦いを楽しむ愛好者が一堂に集まり挑むと記されているごとくまさに現代スポーツの本質の「SPORT FOR ALL」に基づいたスポーツ文化を創造する大会ができました。

用意されたテレイン・コースはふるさとの田園地帯の標高 200m 前後の里山を中心とした緑の豊かな雑木林を巡るロングディスタンス競技にふさわしいコース。種目も 10 歳以下から 85 歳以上の年齢に分かれ、走能力も多種多様なレベルだけに、自己の目標を達成することが可能であるはずです。

大会前日には「オリエンテーリングフォーラム」矢板文化会館で開催されます。東京オリンピックやパラリンピックを前にしてスポーツとは何かを問われるとき。我らも、JOA の世界に羽ばたく道を大いに語り合う場にしようと願っています。

この大会は地元栃木県、矢板市をはじめスポーツ庁など関係種団体の支援、後援を受けたことに厚くお礼を申し上げます。また、地道に日数をかけてオリエンテーリング競技の理念やルール、地図に基づいた大会を創作してくれた実行委員会の方々の労苦に感謝をします。さあ、皆様の今年の全日本の始まりの雄姿を大いに発揮されんことを期待しています。



ごあいさつ

栃木県オリエンテーリング協会

会長 岡崎良昭

全日本オリエンテーリング大会にご参加の皆さん、ようこそ栃木県へ。心から歓迎申し上げます。日本にオリエンテーリングが導入されて 51 年目、次の 50 年に向けて大きな変化を変化をとげた記念すべき最初の全日本大会が、日本で最もオリエンテーリング活動が盛んな地域のひとつである矢板市での開催となりました。43 回を数える全日本大会で、栃木県は 4 回開催（愛知県と並び 1 位）、うち矢板市での開催は 3 回（富士市と並び 1 位）、そして数々の学生選手権などビッグ大会を開催してきたオリエンテーリングパラダイスの地です。2 年前からはオリエンテーリング専用のハウスも出来、日頃の練習・研鑽が益々便利になり、さらに多くのオリエンティアが訪れるようになりました。

今回から、全日本大会（ロング種目）は、日本オリエンテーリング協会の直轄大会となりました。全年齢層にわたって参加していただけるよう、今後 50 年さらに継続していくような取り組みを、大会プロデューサを中心に努力を始めたばかりです。大会を支える重要パートにおいては、最高の人材をあて、名実共にこの国のオリエンテーリングの最高峰の大会となるよう全日本大会は新たな歩みを始めました。全日本選手権者、ジュニア選手権者、そして年代別のチャンピオンを決めるにふさわしい最高のステージを用意しようと奮闘しております。スタッフは関東ブロック各都県からお集まりいただきました。栃木県協会は、ご他間に漏れず多くの県協会と同様、決して強固な組織とはいえない規模ですが、こうしてテレインに恵まれ、多くの優秀な方が参集していただける地を持っていることに感謝と誇りを持ちたいと存じます。

最後に、本大会の開催にあたり、地元矢板市の関係機関および市民の皆さんにも多大なるご支援とご協力を賜りましたことに心からの感謝を申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

交通案内図

【会場へのアクセス】

<会場> 矢板市立矢板中学校体育館

栃木県矢板市上町 20-7

<https://goo.gl/maps/SiQ5636oYns>

1. 公共交通機関利用の場合

JR 東北本線「矢板」駅から、1.4km
徒歩 20 分、**テープ誘導はつけておりません。** 地図を見て来場下さい。

JR 時刻表（接続の新幹線は各自でお調べ下さい）

<行き> 宇都宮→矢板

716-747, 740-810, 803-835,
832-903, 909-940, 932-1002,
1026-1057

(始発) →黒磯→那須塩原→矢板

(郡山 622) -729-735-749

758-804-819

(藤田 541) -816-822-837

(福島 652) -848-854-909

918-924-939

941-947-1002

(郡山 905) -1015-1021-1036

<帰り> 矢板→宇都宮

1314-1345, 1345-1416, 1430-1501,
1517-1548, 1536-1607, 1600-1630,
1613-1645, 1634-1705

矢板→那須塩原→黒磯

1340-1355-1400, 1425-1400-1445,
1451-1505-1510, 1507-1522-1527,
1524-1540-1545, 1537-1554-1559,
1557-1612-1618, 1623-1638-1644,
1642-1656-1710

2. 自動車を利用する場合

東北自動車道「矢板 IC」下車

右の案内図を参照、所要約 15 分

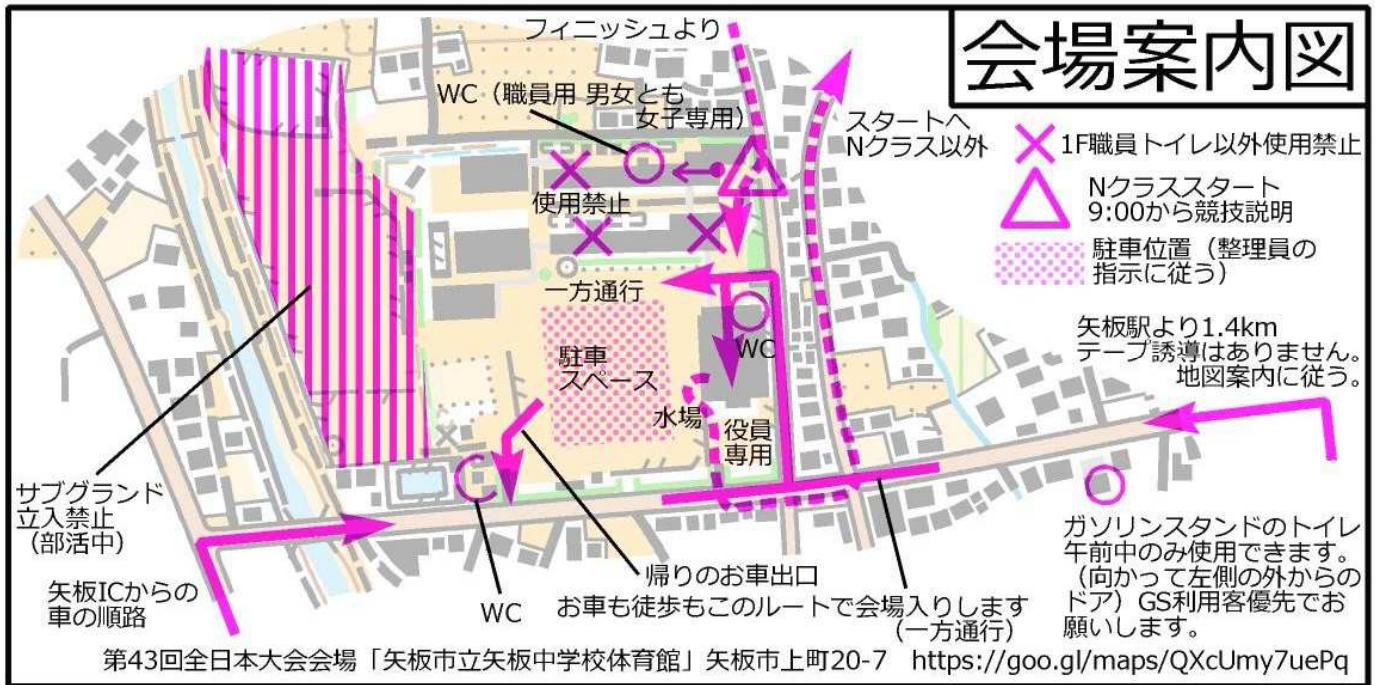
IC からの出口は、新 4 号（先）、旧道（手前）両方ありますが、手前の旧道の方から出ます。

古いナビシステムを利用の場合、右図セブンイレブン～カインズまでが表示されない場合があります。

駐車場は会場内グランド、入口は 1 箇所で会場内一方通行となります。役員の案内に従って止めて下さい。



会場案内図

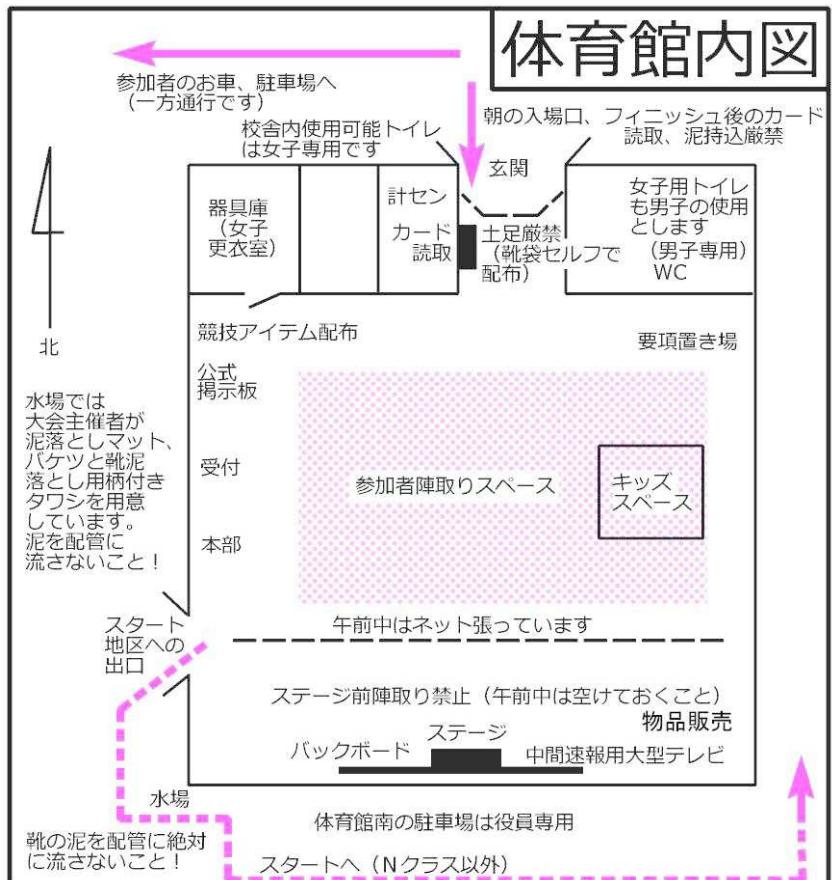


【大会スケジュール】

- 8:00 会場オープン
 8:15~11:00 受付
 9:00 N クラス市民説明会 (校舎玄関前)
 9:30 スタート開始
 10:30 スタート終了 (N,10,12 クラス)
 ~11:05 地図回収 (フィニッシュ地区にて)
 11:45 スタート終了
 12:00 スタート閉鎖 (以降遅刻出走不可)
 12:00~ 隨時表彰式、地図販売開始
 13:30頃 E クラス表彰式
14:07 フィニッシュ閉鎖
 別掲競技時間(選手各自が競技可能な時間) もよく見ておいて下さい。
 15:30 会場閉鎖

スタートへは
 N クラス 会場内
 それ以外のクラス 黄色テープ誘導
 1.5km 徒歩 20 分
 20 分前には会場を離れる
 フィニッシュから
 N クラス会場内
 それ以外 白テープ誘導 2.0km
 直ちに会場に向かう。チップ讀取は会場体育館玄関ホール
 11:05まで地図回収

体育館内図



当日問合せ

山川 (プロデューサ) 090-8041-4673

荻田 (競技責任者) 080-5515-2165

大会 web : <http://www.orienteering.or.jp/joc/2017/>

【会場利用について】

- 自動車で来場の方の入口は一つ、徒歩で来場の方と同じ入口です。会場からの出口は別で、会場内一方通行になります。出口は 12:00 までは N クラスの競技で使用していますので出場することができません。会場内に十分な駐車スペースがありますので、駐車券は発行しておりません。
- 体育館への入口とスタート地区へ向かう出口は別となります。体育館入口では、備え付け（主催者用意）のレジ袋にいれて各自で靴をお持ちになって入場下さい（靴の脱ぎっぱなし禁止、入口から外に出ることは 11:30 まで禁止とします）。
- 晴天時は、体育館内での飲食は禁止です。体育館の外でお願いします。雨天時は許可されるとのことです。当日は飲食物の売店も出ます。
- 体育館内には、本大会特設ステージとバックボードを設置します。午前中はネットを張って、ネット～ステージの間は陣取り禁止とします。OL 用品等の販売を届けた方は、ステージ側の陣取り禁止エリアの隅っこを利用して下さい。
- 女子更衣室は器具庫内となります。
- 会場内および市内での公園・道の駅等でのテント設置や宿泊は禁止します。
- 時節柄、競技終了後、靴が泥だらけになることが想定されます。体育館玄関への泥の持込は厳禁です。必ず水場で泥を落としてから体育館にお入り下さい。使用できる水場は図で示された 1 箇所のみです。また水場で泥を落とす際、そのまま靴を洗いますと、配管がすぐに泥で詰まってしまいます。主催者の方で、泥落としまット・バケツ・靴洗い用の柄つきタワシを相当数用意しておきますので、泥は水洗い場のパンの中でなく、バケツの中で落とし、グランドに捨てるようにお願いします。<パンの中での泥落とし禁止>。
- トイレについて。本大会のトイレは既存の数では参加者数に対して十分な量とは言えません。しかし、財政上の理由もあって申し訳ないのですが、レンタルトイレ等の準備をしておりません。できるだけ会場入りする前に、駅や SA・PA、コンビニ等で済ませておかれることを強く推奨します。トイレの便座数、および男女の使用区分については以下のように致します。当日は判るように大きく掲示します。

【体育館内】 <男子専用> 男子トイレ 大 1 (和式)、小 6. (本来) 女子トイレ 3 (和式)

【北校舎内職員トイレ】 <女子専用> (本来) 男子トイレ 大 1 (和式)、女子トイレ 2 (和式 1・洋式 1)

【グランドトイレ】 <図の会場南西部分> (本来の使用区分どおり) 男子トイレ 大 1 (和式)、小 3、
女子トイレ 3 (和式) 部活の生徒も利用します。生徒優先でお願いします。

【ガソリンスタンドのトイレ】(男女の区別なし、駅からのルート上、会場手前 50m、図参照) 大 1 (和式)、ガソリンスタンド事務所から入らず、外に出入り口があります。スタンド利用客優先でお願いします。

<都合、男子用の便座総数は、大 6 となります。ちなみに駅の公衆トイレ（交番の横）の男子トイレは大 2 (和式 1・洋式 1) 小 3、女子トイレは詳細不明・多分 3、そのほか駅のホーム 1 番線(北行ホーム)にも小さなトイレがあります。>

- 陣取り可能エリアの中に図のように小さなお子様用の「キッズスペース」を設けます。しかし、主催者はその場所を囲うだけです。おもちゃ等は各自用意していただき、子供への注意も親御様間で行ってください。

【公式掲示板・裁定委員】

- 館内に公式掲示板を設置します、地図見本、プログラムの修正・追加情報を随時掲示します。また、過去当地で行われた既存地図の掲示を 10:20 まで行います。各自で、競技前に必ず確認して下さい。
- 本大会の裁定委員は以下の 3 名と致します。
尾上俊雄 様 村越久子 様 大橋晴彦 様

【受付・地図販売等】

◆ 事前申込の方（オープンクラス以外）

受付での配布物は 2 種類あり、封筒と計測用の e-card (N,10,12 クラス)・SI チップ（それ以外のクラス）になります。

封筒には、ナンバーカード（ゼッケン）・アンケート（プランナー及びプロデューサより）・矢板市からのパンフレットなどが入っています。各自でお取り下さい。尚、ナンバーカードをとめる安全ピンは各自でご用意下さい。忘れてきた方の為に、4 本 1 セット 50 円で販売も致します。

計測用のチップは、別配布（セルフサービス）になりカレンダーケースに各自のお名前等が判るように入れてあります。本大会では自己所有の計測チップは使用できません。受付に、故障等がないことを確認できる器具（SI : クリア&チェックステーション、e-card : スタートユニット）を置きますので、各自で確認して下さい。万一故障の場合は受付スタッフに申し出下さい。

コントロール位置説明表の配布はスタート地区になります。大きさは、6cm×17cm 以内です。

◆ オープンクラスの方

受付にて参加費のお支払いと引き換えに、封筒・計測チップをお渡しします。ナンバーカードも着用していただきますが、安全ピンは各自で用意下さい。なお、本大会では何も事前連絡なしで、当日来て参加できるクラスを用意しておりません。 オープンクラスの申込は大会 2 日前の 6 月 16 日まで受け付けております。

<http://www.orienteering.or.jp/joc/2017/entry.html>

◆ プログラム・成績表

事前に申し込みされていない方で、ご入用の方は¥400 でそれぞれ販売します（成績表は申込になります）。

◆ 地図販売

地図販売は受付と同じ場所で 12:00 より開始します。

全コントロール図（¥800、縮尺 1:10,000 の N クラス含めた全域版・A3 判になります）

各コース図（¥500）、白図の販売は行いません。M21E のコース図は競技では 2 マップですが、販売では 1 枚にまとめたものになります。3 月のプレ大会の地図の残りも¥300 で販売します。

また、欠場者の地図をお仲間の方が受け取り希望の場合は 13:30 以降、お申し出下さい。

【競技情報】

◆ 競技形式

ポイントオリエンテーリング ロング・ディスタンス競技

◆ 競技規則

公益社団法人日本オリエンテーリング協会が定める「日本オリエンテーリング競技規則」に基づいて実施

◆ 大会使用地図…ベテランの方のクラスの縮尺を 1:7,500 に変更しました。次ページコース情報参照

N.10.12 クラス「矢板上町・荒井」縮尺 1:5,000 完全新規作成（作成者：山川克則）

それ以外のクラス「矢板日新」縮尺 1:15,000, 1:10,000, or **1:7,500**

○ 作成基準 JSOM2007

○ 等高線間隔 5m

○ 走行可能度表示 4 段階

○ サイズ等 全クラス A4 判、ポリエチレン袋に密封加工済

○ コントロール位置説明 JSCD2008 に基づく。N,10,12 クラスは日本語表記を併記。

但し、コントロールの○◎△の大きさの規定に関してのみ ISOM2017 規定を先取りして採用します。

具体的には、縮尺 1:15,000 地図使用の場合のコントロールの○の直径が 5 ミリになり、それ以外の縮尺では単純にそれを拡大したものになります。

○ 特殊記号 (黒) × 祠・森の中に乗り捨てられた廃車

(黒) //// ビニールハウス

(黒) ○の中心に点(・) 石積みの記号を、記念碑・石碑等にも使用しています。

尚、本テレイン内には(黒)○で描かれるような特徴物（炭焼き窯等）はありません。また、大きな道路に出る小道等に車止めの柵がある場合も、柵を表記すると人が通過することができるという読図がしづらくなる為、柵を表記しておりません（公式掲示板にて写真で説明します）。

○ 地図作成者 旧マップ作成 2014 年 3 月日本学生オリエンテーリング選手権使用

西村徳真 三上雅克 山川克則

今回新規拡大調査 西村徳真 山川克則

修正調査（大幅に修正しています）西村徳真 山川克則 吉田 勉

大会後の版権所有 日本学生オリエンテーリング連盟

<http://www.orienteering.com/~uofj/?blogid=1&catid=3&itemid=1062>

※ 全コントロール図は全体版「矢板日新」(A3 判、1:10,000) で提供します。

【コース情報】

クラス	距離 (km)	登高 (m)	地図 縮尺	参加 人数	優勝設 定(分)	競技時 間(分)	クラス	距離 (km)	登高 (m)	地図 縮尺	参加 人数	優勝設 定(分)	競技時 間(分)
M21E	8.6	390	1:15,000	37	90	140	W21E	6.0	305	1:15,000	21	75	120
M20E	6.1	365	1:15,000	32	70	110	W20E	4.1	215	1:15,000	12	60	100
M15A	3.8	145	1:10,000	12	50	120	W15A	2.0	70	1:10,000	4	40	120
M18A	5.0	230	1:15,000	40	60	120	W18A	2.8	170	1:15,000	3	50	120
M20A	6.0	300	1:15,000	29	70	140	W20A	4.0	200	1:15,000	10	60	120
M21A	7.0	380	1:15,000	124	80	160	W21A	4.1	230	1:15,000	31	65	130
M21AS	5.1	300	1:10,000	23	60	120	W21AS	3.2	175	1:10,000	8	50	120
M35A	6.2	295	1:15,000	8	70	140	W35A	3.5	200	1:15,000	3	55	120
M40A	5.3	285	1:10,000	13	65	130	W40A	3.0	165	1:10,000	1	50	120
M45A	4.7	225	1:10,000	19	60	120	W45A	2.7	135	1:10,000	3	45	120
M50A	4.1	230	1:10,000	33	55	120	W50A	2.6	110	1:10,000	5	45	120
M55A	3.5	200	1:10,000	32	50	120	W55A	2.3	135	1:10,000	4	45	120
M60A	3.2	175	1:10,000	15	50	120	W60A	2.1	130	1:10,000	2	45	120
M65A	3	165	1:10,000	19	50	120	W65A	1.8	70	1:10,000	4	40	120
M70A	2.3	135	1:7,500	14	45	120	W70A	1.6	55	1:7,500	5	40	120
M75A	2.1	130	1:7,500	16	45	120	W75A	1.5	55	1:7,500	1	40	120
M80A	1.8	70	1:7,500	7	45	120	W80A	1.2	50	1:7,500	3	40	120
M85A	1.5	55	1:7,500	2	45	120							
M20B	5.0		1:10,000	29	60	120	W20B	2.8		1:10,000	2	50	120
M21B	5.2		1:10,000	6	60	120	W21B	3.3		1:10,000	5	50	120
M35B	5.0		1:10,000	6	60	120	W35B	2.8		1:10,000	5	50	120
M50B	2.8		1:10,000	23	40	120	W50B	1.7		1:10,000	4	30	120
M65B	2.0		1:10,000	2	40	120							
M20C	3.8		1:10,000	52	50	120	W20C	2.0		1:10,000	11	40	120
M21C	5.2		1:10,000	3	60	120	W21C	3.5		1:10,000	4	50	120
M10	2.2		1:5,000	2	30	60	W10	2.2		1:5,000	1	30	60
M12	2.4		1:5,000	4	30	60	W12	2.4		1:5,000	0	30	60
MN	2.4		1:5,000	5	30	60	WN	2.4		1:5,000	4	30	60
htMS	6.1	340	1:15,000	61	70	140	htMS	3.8	210	1:15,000	16	55	120
hscMS	6.1	340	1:15,000	26	70	140	hscMS	3.8	210	1:15,000	9	55	120

W12 市民参加有?

W65B W50C M50C エントリー なし

要項からの変更部分

※B,C,N クラスは本プログラム編集時点で未確定エントリーがあり、またウィニングタイムは目安です。

【オープンクラスについて】 6月16日までに事前連絡必要

OAL 5.3km OAS 3.2km OB 2.8km OC 2.0km (以上縮尺 1:10,000) ON 2.4km (1:5,000)

【テレイン情報】

今回使用させていただくテレインは中心市街地に隣接する典型的な“里山”で、標高 220～280m、高い所と低い所の高低差が最大でも 60m 程になります。植生は、整備された針葉樹林が広がり走行可能度の良いエリアと、雑木林が広がり走行可能度の落ちるエリアとが混在しています。また、ISOM 記号 407、409 は主に伐採による落ち枝やシダの群生による走行可能度の低下を示しています。季節による植生変化が大きく、6 月中旬の開催ということで、かなり厳しい環境でレースをしていただくことになると思います。本テレインでは、テレイン内には民家や耕作地も多く見られます。ロング・ディスタンスの選手権ということで、E 及びベテランクラス以外の A クラスではルートチョイスが鍵となるレッグがあります。

【ご注意！】昨今の林業情勢により、本テレインも日々変貌しています。大会 1 週間前までの林業造成による変化は地図に極力反映致しましたが、それ以降の現地変化には地図が対応できていない場合があります。特に競技に影響の大きいと判断されるものに関しては、スタート地区での周知等で対応いたします。

【競技の流れ】

◆ スタートへ（ウォーミングアップ）

会場からスタートへ向かうための体育館出口は、入口とは違う所です（図参照）。

<M/W/O> N,10,12 クラスのスタートは、会場の中学校内、北側の校門です（図参照）。

また 9:00 より矢板市民向けの競技説明を北校舎玄関前で行い、9:30 より競技開始となります。

<M/W/O> N,10,12 以外のクラスは、会場から黄色テープ誘導で 1.5km 徒歩 20 分

SI チップとコンパスを携帯しているか、ナンバーカードを着用しているか確認をしてスタートに向かって下さい。

自分のスタート時刻 20 分以上前にスタート地区に向かって下さい。それを見越して会場では競技情報放送を行いますので、故意の残留は失格にする場合があります。

時節柄、ウィンドブレーカー等の衣類の役員によるスタート地区から会場への輸送サービスは行いません。競技をする服装でスタートに向かって下さい。

スタート地区では、飲料水を用意します。

ウォーミングアップエリアは特に用意していません。スタート地区へ向かう誘導上で行ってください。

スタート地区にトイレの用意はありません。会場もしくは会場に入る前に済ませておいて下さい。

◆ スタートの方法

<M/W/O> N,10,12 クラスについては、その場でスタッフが説明しますので、プログラム記述を省きます。

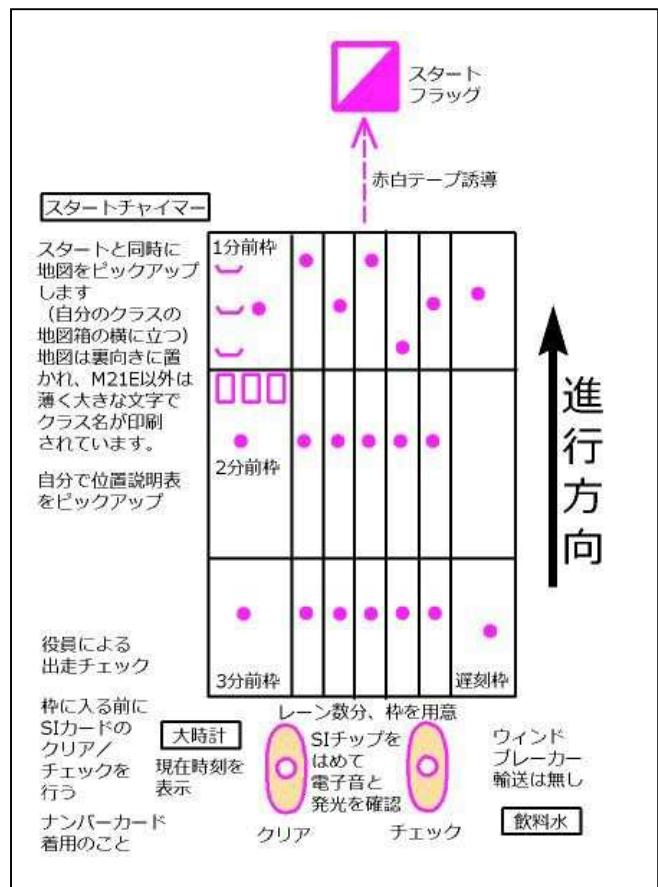
それ以外の SI チップを使用するクラスについて右図で説明しています。地図及び位置説明表をピックアップするのは競技者の責任とします。

地図には裏に薄くクラス名が印刷されています(M21E は除く)。

遅刻者は遅刻者枠からのスタートになります。地図・位置説明のピックアップはスタッフに頼んで下さい。但し、スタッフ業務は正規のスタート者への扱いが優先になります。遅刻者の所要も正規のスタート時刻から算出します。

地図に書かれた△がスタート位置で、スタート枠からは赤白テープ誘導になります。コース距離は、スタート枠から算定し、計時もチャイマーの合図でスタート枠を出た時からになります。

スタートは 12:00 で閉鎖します。以降のスタートは遅刻であってもできません。



◆ 競技中

○コントロールチェックの方法

コントロールは地図に示された順番どおりに回って下さい。コントロールは赤白のフラッグで、そこに置いてある計測ステーションの穴の部分にSIチップを差し込みます。チェック完了は、ピッという電子音と発光で確認できます。もし何らかの原因で電子音や発光を確認できない場合は、バックアップ用のピンパンチが置いてありますので、地図のリザーブ欄にパンチします。

途中で間違ったコントロールのチェックが記録されていても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。従って間違ったコントロールでチェックした場合でもそのまま正しいコントロールに行ってチェックすればよいことになります。

【例 1】7→8→9 と行くべきところ、8 を飛ばして 9 をチェックした (7→9) 場合 ⇒ 8 に戻ってチェックし、再び 9 をチェックする。

【例 2】7 の次に 8 に行くべきところ、他クラスのコントロール X でチェックした場合 ⇒ 8 に行ってチェックし、9 へ向かう。



○M21E は 2 マップ (フリップ式)

2 枚の地図が 1 枚のポリエチレン袋に裏表に入っています。1 枚目の最後のコントロールが、2 枚目のスタート位置になっています (1 枚目の最終コントロールからスタートまで 0m の表示)。2 枚目は 1 枚目からの連番で番号が振られます (1 枚目が 10 番までであれば、10 番の位置が 2 枚目のスタート位置 (△) になり 11 番から番号が振られています)。チェック忘れに注意してください。コース距離と登距離の表記は、前後半とも全体での距離と登距離が記載されています。

○給水所

コース上に給水所及び給水コントロールを設けます。給水所は地図にコップのマークで表示されています。給水コントロールは、コントロール位置説明表で示しています。給水所では、セルフサービスでコップに水を入れて利用下さい。使い終わったコップのゴミ箱も用意しておきます。給水所にあるのは水のみです。救護用品などは置いていません。

給水所および給水コントロールの位置は概ね以下の通りとなります。

コース距離 6 キロ以上のクラス コースの 20~30% の位置に一つ、ほぼ中間に一つ、65~75% の位置に一つ、ルートチョイスによってはさらに多くの給水所を通過することも可能です。

コース距離 4 キロ~6 キロのクラス コースの 40~50% の位置に一つ、65~75% の位置に一つ、ルートチョイスによってはさらに多くの給水所を通過することも可能です。

コース距離 4 キロ以下のクラス (N,10,12 クラス以外) コースのほぼ中間の位置に一つ、ルートチョイスによってはさらに多くの給水所を通過することも可能です。

N,10,12 クラス 給水所はありません。

○救護所 (負傷者の救助)

コース上に救護所を置きます。地図に (+) のマークで示されています。全部のコースが通る訳ではありません。救護所には救急箱を置きます。手当てが必要で競技を続行する場合は、各自で利用して下さい。スタッフによる手当てが必要な場合は、その時点で棄権したということが前提になりますので、事前に了解しておいて下さい。また競技中に負傷者を発見した場合は、速やかにその場所・状況などをパトロールスタッフや本部に知らせて下さい。負傷者の救助はレースよりも優先されるというのが、自然を相手にするこのスポーツのルールです。

○立入禁止エリア

地図上で示された立入禁止ルート及び立入禁止区域 (× および |||| エリア)、立入禁止の記号 (私有地・耕作地など) には、絶対に立入らないようにして下さい。違反した場合は失格となります。

現地で青黄色テープが張られた場所も立入禁止となります (小さなものは地図に表記がない場合もありますが、現地の表示に従って下さい)。

○見通しがあまりよくない道路の横断

テレイン内には、交通量は多くはないものの車が通過する道路があります。パトロール員は配置しますが、横断箇所は指定しません。車に注意して横断してください。斜め横断は禁止します。

○SIチップの紛失

SIチップは紛失しないように注意してください。紛失を防ぐ方法を受付にてサンプル提示しておきます（必要な方はその材料を若干数用意致しますのでお買い求め下さい）。万一紛失された場合の弁償金は¥7,000となります。

○途中棄権

途中棄権する場合でも、何らかの方法で体育館内のSIチップを読取場所まで届くよう手配下さい。この手続きなくして勝手にお帰りになられると、遭難者扱いになり、周りに大きな迷惑をかけることになります。

○SIチップやコンパスが落ちていたら？

拾ってこないで、できるだけ目立つようにその位置に置きなおして下さい。また、そのことを帰還後、本部に申告して下さい。

◆競技時間について

コース情報の数表のところに、各クラスの競技時間を掲載しています。

優勝設定時間を基準に、日本オリエンテーリング競技規則類の運用に関するガイドラインに従って設定しました。競技時間を超えた場合、順位はつきません。

◆フィニッシュについて

- 最終コントロールからフィニッシュまでは、赤白テープ誘導です。
- フィニッシュの方法は、SIチップをフィニッシュステーションにはめ込んだ時刻がフィニッシュ時刻となります。
- フィニッシュ閉鎖時刻は14:07です。それまでにフィニッシュへたどり着けないと判断される場合は棄権して、フィニッシュを通過するよう努めて下さい。最終的には何らかの形で体育館でのSIチップの読取を行うまでは未帰還者・遭難者として扱われます。
- バックアップ計時としてビデオ撮影を用います。
- SIチップの読取は会場の体育館玄関ロビーで行います。会場までは白テープ誘導2.0km。フィニッシュ地区は私有地をお借りしていますので、滞留せず直ちに会場に向かって移動を始めて下さい。
- 11:05までにフィニッシュした選手の地図は、フィニッシュ地区で回収します。各自で用意してあるマジックでお名前を記入して下さい。回収した地図は12:00より体育館内で配布します。（自己ピックアップ）
- フィニッシュでは、協賛品の飲料を用意しています。フィニッシュ地区で飲んで捨てる場合はゴミ箱を用意しておきます。勿論、飲料は会場までお持ちになっていただいても構いませんが、その際のゴミ処理は各自でお持ち帰りいただくことになります。
- フィニッシュでは、オンラインコントロールを使用します。しかし、完走のチェックは会場体育館での読取時にを行い、そこで完走が確定します。[必ず読み取りを行ってください。](#)一旦、速報としてフィニッシュ状況はすぐに伝達され、フィニッシュ常駐のリポーターにより、好成績が期待される選手には、簡単なインタビューを行い、その音声を会場に流します。インタビューを求められたら協力をお願いします。

【ドーピング検査について】

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
2. 本競技会参加者は、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければならない。
3. ドーピング検査の対象となった本競技会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければならぬ。なお、身分証明のため、本競技会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参すること。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

- 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
- 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

【速報・演出・表彰】

- 体育館内では、随時速報を貼り出します。また、大型テレビ数台により、レースの戦況を掲載します。
- 表彰式は体育館ステージ上にて 12:00 頃より、だいたい3グループに分けて、N,10,12 クラスから順次成績確定順に行います。対象者の方は、できればクラブ旗など仲間の存在を示すものを持参して表彰台横の待機椅子にお座り下さい。<写真映りが見栄えよくなるようにお互いに取り組みましょう！>
- M21E, W21E クラスの優勝者を日本選手権者とします。1~6位まで表彰します。ネームボードに上位半分の方を掲示します。また、大型テレビで中間速報を掲示し、戦況をアナウンスします。
- M20E, W20E クラスの優勝者をジュニア日本選手権者とします。1~6位まで表彰します。ネームボードに上位半分の方を掲示します。また、大型テレビで中間速報を掲示し、戦況をアナウンスします。
- 35歳以上、5歳刻みの優勝者を、年齢別のマスターズ日本選手権者とし、JOA 年鑑にその名が刻まれます。1~3位まで表彰します。入賞者は大きな紙にお名前をボード上に貼り出します。21 クラス以下、A クラス以下も 3 位まで表彰、大きな紙でのお名前ボード貼り出しあげます。
- E A クラスの大判地図を体育館壁に貼り出し、近くに各種色マジックを用意しておきます。有志で討論会など勝手連的に開催下さい。プランナー吉田とマッパー西村が巡回していますので、解説に引き込んで下さい。
- 本大会では、他の多くのスポーツイベントでも最近行われている、MC による会場実況を行います。

【放送スタッフ】 MC : 木村佳司、サブ MC : 千葉 妙、解説 : 吉田勉、西村徳真、フィニッシュ地区リポーター（インタビュアー）：石澤俊崇、杉村俊輔、注目ヨロシクお願いします！

【その他の注意事項】

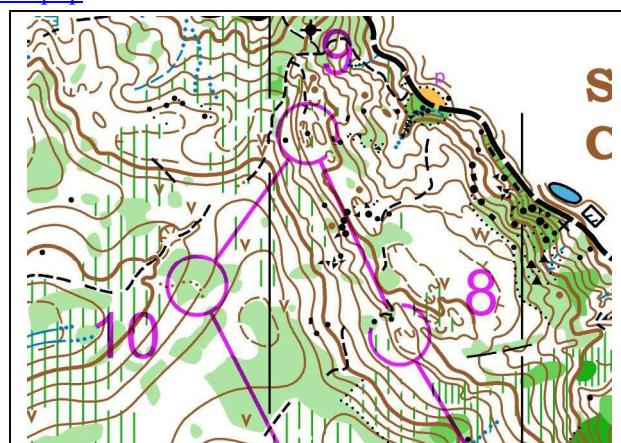
- 服装、使用する靴について：特に制限はありません。日本選手権というオリエンテーリング界最高峰の大会になりますので、公序良俗に反しないようお願いします。また靴泥の落とし方について、別項目で詳しく述べています。施設を傷めないようにご協力よろしくお願い致します。
- 調査依頼・提訴について：調査依頼がある場合は、任意フォーマットで A4 用紙に記入の上、競技責任者宛に提出してください。回答は当人に通知するとともに、公式掲示板に貼り出します。調査依頼に対する回答に納得できないときは、競技規則 24.4 に基づき提訴をすることができます。提訴は回答の 15 分以内に提出して下さい。
- 代走について：要項に示したとおり、本大会では代走はできません。
- 飲食物の販売：うどん・やきそば・フライドチキン他、矢板駅前の“ふあみりい”が出店します。
- 日帰り温泉“城の湯”的割引券：本部に置いてあります。希望者はお持ち下さい。
- トレーニングコースについて：6月 17 日（土）城の湯ふれあい館。事前申込締切 6月 13 日（火）
http://www.orientoeering.com/~ymoe/event/2017/43rd_all_japan/43rd_all_japan_training_course_bulletin.pdf
- O-Forum のご案内: 6月 17 日（土）矢板文化会館小ホール 13:00~16:00
http://www.orientoeering.or.jp/archives/2017/0501_o-forum.php

2014 年 12 月全日本リレーより→

【次回の全日本大会】 2018 年 6 月 17 日（日） 岐阜県中津川市樅の湖周辺

今回の矢板テレインよりも通行可能度が良く、日本で最も中央ヨーロッパに近いテレインといわれている「樅の湖」のテレインをロング・ディスタンスの日本選手権が開催できる広さまで拡大修正調査を致します。

次回もわが国最高の人材を各所に投入します。ご期待下さい！



全日本大会 Eクラス歴代優勝者

回数	日付	場所	ME	WE	MJE	WJE
43	2017/6/18	栃木県矢板市				
42	2016/3/20	愛知県岡崎市	松下睦生	皆川美紀子	稻森 剛	山岸夏希
41	2015/3/29	福島県二本松市	尾崎弘和	皆川美紀子	小林隆嗣	山岸夏希
40	2014/4/27	長野県上田市菅平高原	結城克哉	加納尚子	稻森 �剛	五味あずさ
39	2013/3/24	福井県あわら市	結城克哉	皆川美紀子	杉村俊輔	山岸夏希
38	2012/5/4	広島県庄原市東城町・神石郡神石高原町	松澤俊行	田島利佳	真保陽一	稻毛日菜子
37	2011/3/20	静岡県富士市	小林 遼	皆川美紀子	堀田 遼	芦澤咲子
36	2010/5/4	愛知県新城市	小泉成行	番場洋子	立川悠平	星野智子
35	2009/3/22	神奈川県南足柄市	加藤弘之	番場洋子	山上大智	高野美春
34	2008/3/30	大阪府箕面市	鹿島田浩二	番場洋子	田中裕也	高野美春
33	2007/6/17	北海道留寿都村	鹿島田浩二	番場洋子	日下雅広	高野美春
32	2006/3/26	栃木県矢板市	紺野俊介	番場洋子	茂木堯彦	井手恵理子
31	2005/3/20	静岡県富士市	篠原岳夫	宮内佐季子	大西康平	岡田瑛美
30	2004/3/28	山口県秋芳町・美東町	松澤俊行	番場洋子	山崎貴彦	原直子
29	2003/3/23	新潟県村松町	村越 真	塩田美佐	蒲池史卓	塚八ゆかり
28	2002/3/24	京都府京都市	村越 真	高野由紀	山田高志	皆川美紀子
27	2001/3/25	宮城県利府町	松澤俊行	金並由香	禪洲 拓	黒河幸子
26	2000/3/26	福岡県宗像市・宮田町	村越 真	金並由香	大嶋真謙	番場洋子
25	1999/3/21	愛知県瀬戸市	村越 真	三好暢子	紺野俊介	上松佐知子
24	1998/3/22	広島県東城町	村越 真	木植早生	上野大悟	伊藤恭子
23	1997/3/23	山梨県富士吉田市・忍野村・山中湖村	村越 真	福士淑子	石井泰朗	赤石英美
22	1996/3/24	奈良県菟田野町・大宇陀町	村越 真	木植早生	山口大助	山内祐子
21	1995/3/26	栃木県矢板市	鹿島田浩二	木植早生	田井利弘	田中裕子
20	1994/3/20	三重県伊勢市	村越 真	木植早生	吉村年史	千葉あかね
19	1993/3/21	島根県安来市	村越 真	木植早生	入江 崇	千葉あかね
18	1992/3/22	岐阜県美濃加茂市・加茂郡富加町	村越 真	宮川祐子	鹿島田浩二	小西陽子
17	1991/3/24	静岡県富士市	村越 真	木植早生	鹿島田浩二	福士淑子
16	1990/3/25	石川県小松市	村越 真	高野由紀	利光良平	田垣尚美
15	1989/3/26	福島県二本松市	村越 真	新沢祐子	中村弘太郎	渡辺乃英
14	1988/4/24	山梨県北巨摩郡長坂町・小淵沢町・大泉村 長野県諏訪郡富士見町	村越 真	深田幸子	井上健太郎	堀 ゆかり
13	1987/3/21	埼玉県越生町	村越 真	長田由紀	伊藤史朗	杉本 綾
12	1986/3/23	愛知県岡崎市	村越 真	長田由紀	井上浩之	小林真由美
11	1985/3/24	岩手県一関市	村越 真	長田由紀	白戸秀和	杉本 綾
10	1984/3/25	山口県油谷町・日置町	村越 真	長田由紀	今村 悟	鶴岡千津子
9	1983/3/20	千葉県山武郡山武町	村越 真	長田由紀		
8	1982/3/21	和歌山县和歌山市	村越 真	長田由紀		
7	1981/3/22	岐阜県富加町	村越 真	井手裕子		
6	1980/3/23	山梨県鳴沢村	村越 真	長田由紀		
5	1979/3/25	神奈川県小田原市	山岸倫也	長田由紀		
4	1978/3/12	茨城県大子町	杉山隆司	井手裕子		
3	1977/3/13	栃木県黒磯市・那須町	遠藤 務	上河内照美		
2	1976/3/14	埼玉県小川町・寄居町	遠藤 務	金原朋子		
1	1975/2/16	埼玉県飯能市	遠藤 務	金原朋子		



来たとさよりモキレイに!

～スポーツの心、環境と未来へ～



JAPANESE OLYMPIC COMMITTEE
公益財団法人 日本オリンピック委員会





選ぶ理由のあるアイス。

MOW
モウ

